

青藍会

小山 文彦 こやま ふみひこ

東邦大学 医療センター佐倉病院
産業精神保健・職場復帰支援センター
センター長・教授



【略歴】

平成 3 年 3 月 徳島大学医学部医学科卒業
平成 3 年 5 月 岡山大学医学部神経精神医学教室入局、
同附属病院にて研修
平成 13 年 4 月 香川労災病院 メンタルヘルス科副部長
平成 17 年 8 月 香川労災病院 勤労者メンタルヘルスセンター長
平成 21 年 8 月 独立行政法人労働者健康福祉機構 本部研究ディレクター
平成 25 年 10 月 東京労災病院 勤労者メンタルヘルス研究センター長・両立支援部長
平成 28 年 10 月 東邦大学 産業保健・職場復帰支援センター（佐倉）センター長・教授
現在に至る

【学会における役職・公職等】

日本産業精神保健学会理事、日本産業ストレス学会理事、日本外来精神医療学会常任理事、
日本精神神経学会専門医・指導医、日本職業災害医学会評議員・労災補償指導医、人事院健康
健康専門委員、東京労働局精神部会委員、日本精神科産業医協会理事、日本総合病院精神医学
会評議員、東京産業保健総合支援センター産業保健相談員

【著書（単著）】

- ・精神科医の話の聴き方 10 のセオリー (創元社 2019 年)
- ・主治医と職域間の連携好事例 30 - 治療と仕事の両立支援 メンタルヘルス不調編 II (労働調査会 2015 年)
- ・ココロブルーと脳ブルー-知っておきたい科学としてのメンタルヘルス- (産業医学振興財団 2011 年) 等

私は、広島県出身で、尾道東高校を卒業後、徳島大学医学部医学科に入学いたしました。卒業後は、岡山大学神経精神医学教室に入局し、同附属病院にて研修を始めました。徳島大学医学部在学中より、人の精神現象に関心を持ち、精神疾患の病態・治療を学び、病状・障碍に対する治療、支援に貢献できればと考えておりました。精神科医として、当初は青年期臨床への注力が大きかったものの、次第に勤労者医療・研究に自身のエフォート率は高まり、労働衛生・産業保健に関する公的研究に取り組む機会にも恵まれ、産業メンタルヘルス領域を中心とした学会活動も増してまいりました。このような流れから、東京労災病院を経て、東邦大学の産業精神保健部門に着任し 3 年半が経過しました。現在の「働き方改革」におきましても、メンタルヘルス対策、両立支援は重要な課題となっており、今後も微力ながら努めてまいりたい所存です。今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。